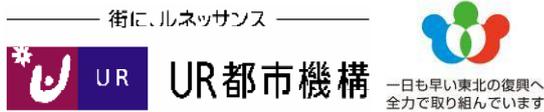


平成 27 年 3 月 10 日

独立行政法人 都市再生機構
岩手震災復興支援本部



復興支援事業アーカイブプロジェクト

～ストリートビューで復興現場画像公開～

UR 都市機構（独立行政法人都市再生機構）では、「復興支援事業アーカイブプロジェクト」として、Google の「ストリートビュートレッカーパートナープロジェクト」に参加し、同社から「トレッカー」と呼ばれる専用の撮影機材を借受け、東日本大震災からの復興事業の現場を撮影しました。

この取り組みは、①東日本大震災の被災地で早期の再建を待つ方や遠方に避難されている方に復興事業が着実に進ちょくしている様子を伝え、高台やかさ上げ後の市街地の風景イメージを持っていただくこと、②広く一般の方に見ていただくことで復興事業をより広く認識してもらうこと、③復興事業を記録すること、の 3 点を目的に行ったものです。

今般、撮影した画像を下記のとおり公開しますので、お知らせします。

記

1 公開日時

平成 27 年 3 月 11 日（水）午前 0 時

2 公開内容

(1) 当機構が取り組む復興市街地整備事業地区内のストリートビュー画像

(例)

- ・陸前高田市今泉地区・高田地区 土砂搬送用ベルトコンベヤー上からのストリートビュー
- ・宮古市田老地区などの高台造成中地区内のストリートビュー
- ・大槌町町方地区などの市街地かさ上げ工事中地区内のストリートビュー など

(2) 当機構が取り組む復興市街地整備事業地区内の「Photo Sphere（フォトスフィア）※」画像等

※Photo Sphere（フォトスフィア）は、スマートフォンなどで 360 度パノラマ写真を撮影することができる Google のアプリです

お問い合わせなどは下記へお願いします

独立行政法人都市再生機構 岩手震災復興支援本部

総務企画部 総務企画チーム（広報担当）

（電話）019-604-3025

3 公開ページ

- ・ 未来へのキオク (<https://www.miraikioku.com/>)
- ・ Google マップ

※どちらからもご覧になれます

4 撮影の様子



陸前高田市のベルトコンベヤー管理用通路で、トレッカーを背負って撮影するUR都市機構の職員



造成する高台で、トレッカーを背負って撮影する様子



造成する高台で、
トレッカーを車両に
設置して撮影する様子

※こちらにも撮影の様子を掲載していますので、ご参照ください

⇒<http://www.ur-net.go.jp/saigai/letter/index.html#iwate>

5 今後の展開

日々現場が変わる様子を記録するため、「Photo Sphere (フォトスフィア)」機能を活用し、1カ月に一度程度、定点観測的に撮影した写真の掲載を予定